

事務所トピックス

2月



(仮称)東温スマートIC工事の安全祈願祭を行い、2月末～工事開始しました!

工事着手に先立ち、2月17日に地元の宇氣洲(うきす)神社で工事安全祈願祭を催行いたしました。祭事には、地元代表として田窪区長や田窪土地改良区理事長、東温市の方々にご参列戴きました。当日は雪模様でしたが、それが壮厳で厳肅な祈りを一層喚起し、各自、身も心も引き締めて、これから安全に工事を進め、関係者が健康で、無事故・無災害で供用が迎えられるよう、神前に誓いました。2月末から工事を開始しておりますので、進捗は広報紙で随時報告していきます!お楽しみに!



2月



地元ニュース番組で当事務所事業が紹介されました!

2月21日に南海放送の夕方ニュース番組「NEWS チャンネル4」で高速道路の防災という観点で、当事務所が所掌する伊予地区4車線化等事業と橋梁耐震補強事業が紹介されました!取材は工務課長が受け、取材中はカミカミだったもの上手い具合に動画編集していただき、分かりやすい番組となっております。YouTubeに動画がアップロードされておりますので是非ご覧ください!

YouTube情報

チャンネル名:【公式】南海放送NEWS(Chan 4)
動画タイトル:【高速道路】命の道の災害対策トンネル工事のウラガフにも潜入<NEWS CH.4>



←動画はコチラからアクセス!
(YouTubeのサイトに飛びます)

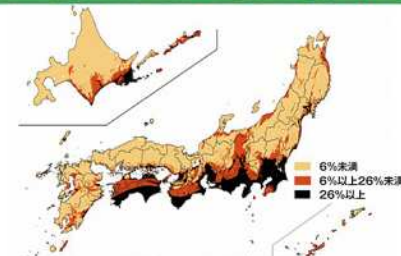


橋梁耐震補強事業特集 ～耐震補強ってどんなことやっているの?～

耐震補強事業の必要性と対策方法

高速道路は日常の物流支援の役割だけでなく、災害時において緊急輸送路としての役割が期待されています。南海トラフ地震は今後30年のうちに70~80%の確率で起こると言われています。南海トラフ地震などの大規模地震が発生した際に、速やかに機能回復できるように、橋脚の補強等による落橋・倒壊の防止対策に加え、路面に大きな段差を生じさせないための支承交換などの耐震補強対策を推進しています。

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率



今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率
※今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が26%、6%であることは、それぞれごく大まかには、約100年、約600年に1回程度、震度6弱以上の揺れに見舞われることを示す。
[出典] 全国地震動予測地図2018年度版(地震調査研究推進本部)を基に作成



①橋脚の補強

鉄の約10倍の引張強度を持つ炭素繊維シートで橋脚を巻立て補強します

橋脚の色が変わっている箇所が炭素繊維シートを巻いて補強したところなんだね



②支承機能の補強

水平力分担構造を取付け、支承が破壊されるのを防ぎます



③落橋防止構造

落橋防止装置の取付けや桁掛長の確保により、橋が落ちるのを防ぎます



3月



安全協議会主催 安全パトロール

2月18日に受発注者一体となって伊予地区4車線化等事業の現場安全パトロールを行いました。講習会では、全員で更なる安全対策を話し合い、安全意識の向上に繋げることができました。現場はまだまだ続きますが工事災害ゼロで現場を進めています。



鳥谷橋床版架設完了!

3月22日、鳥谷橋の床版架設が完了しました。架設には架設用機械を用いて工場で事前に製作していた床版(プレキャスト床版)を5枚/日のペースで設置していき、約15日間で作業完了しました。今後は壁高欄の施工を行っていきます。



若手社員による現場説明会

若手技術社員による現場説明会を開催しました。今回は入社2年目と3年目社員がそれぞれの担当工事現場を所長や他部署社員に説明しました。説明力UPや他部署の現場見学により知見を増やすことを目的としており、今後も継続して取組む予定です。

い〜よCAN Vol.3

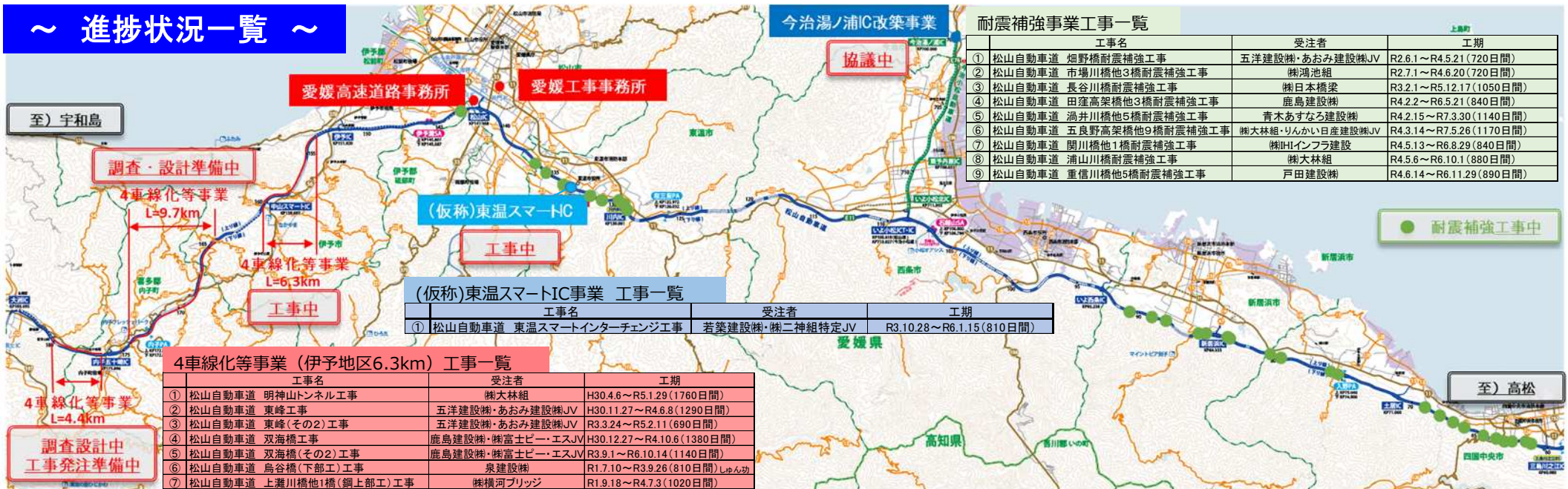
～ 広報紙の名称について ～

『い〜よCAN』は、愛媛県全域にあたる旧国名である“いよ”と愛媛県のイメージアップキャラクター“みきゃん”を愛媛特産品のみかんの品種のように掛け合わせてみました。いい予感（い〜よかん）を感じさせる情報を発信していきます。

みち、ひと…未来へ。



～ 進捗状況一覧 ～



<4車線化等事業>

松山IC～大洲ICの4車線化等事業は、伊予IC～大洲IC間において、伊予IC～中山スマートIC(6.3km)、内子五十崎IC～大洲IC(4.4km)、中山スマートIC～内子五十崎IC(9.7km)の3箇所で事業化されています。

このうち、伊予～内子五十崎6.3km区間では、トンネル工事や橋梁下部工の工事など、工事全面展開中です。

明神山トンネル南坑口以南の上灘川橋～双海橋の区間は、特に急峻な地形になっており、大規模な仮橋を設置し、上灘川橋の基礎・橋脚工事などを進めています。

また、双海橋は橋脚の躯体工事が概ね完了し、これから橋梁上部工(アーチ部)の張出架設を進めていく予定です。



明神山TNから宇和島(南側)方面の様子



<(仮称)東温スマートIC新設事業>

(仮称)東温スマートICの整備により、隣接する工業団地や医大付属病院から高速道路へのアクセスが向上し、地域産業活性化や医療サービス向上、また災害発生時の救護活動支援など様々な効果が期待されています。

地元関係者の皆さま方の多大なご協力を戴きまして、3月末時点で用地取得率が100%となりました。ご協力ありがとうございました。現在、進入路の設置や仮設フェンスなどの工事を進めています。



お問い合わせ・アクセス

「お問い合わせ」

西日本高速道路株式会社四国支社 愛媛工事事務所
〒790-0933 愛媛県松山市越智3丁目3-25
TEL:089-900-6350(代) FAX:089-900-6350
NEXCO西日本HP <https://www.w-nexco.co.jp/>

事務所へのアクセスはこちら⇒

Vol.3 令和4年4月発行

“みきゃん”と共に「良い予感」をお届けします!

